

平成21年6月期 第3四半期決算短信

平成21年4月20日

上場取引所 JQ

上場会社名 ゲンキー株式会社

コード番号 2772 URL <http://www.genky.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤永 賢一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 山形 浩幸

TEL 0776-67-5240

四半期報告書提出予定日 平成21年4月27日

配当支払開始予定日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年6月期第3四半期の連結業績(平成20年6月21日～平成21年3月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年6月期第3四半期	27,072		662		723		325	
20年6月期第3四半期	24,078	15.2	896	6.5	929	9.8	741	104.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
21年6月期第3四半期	10,675.45	10,612.44
20年6月期第3四半期	24,312.25	23,967.88

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
21年6月期第3四半期	16,675	4,903	29.4	160,853.87
20年6月期	14,863	4,670	31.4	153,209.47

(参考) 自己資本 21年6月期第3四半期 4,903百万円 20年6月期 4,670百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
20年6月期		750.00		1,750.00	2,500.00
21年6月期		1,250.00			
21年6月期(予想)				1,250.00	2,500.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年6月期の連結業績予想(平成20年6月21日～平成21年6月20日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	37,000	13.1	903	22.9	1,003	17.4	409	54.6	13,416.87

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 社 (社名) 除外 社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 有
以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年6月期第3四半期	30,484株	20年6月期	30,484株
期末自己株式数	21年6月期第3四半期	株	20年6月期	株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年6月期第3四半期	30,484株	20年6月期第3四半期	30,484株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成20年6月21日～平成21年3月20日）におけるわが国の経済環境は、米国金融機関の信用不安に端を発する世界的な連鎖不況や、円高の影響による輸出関連企業の業績悪化など、景気の後退局面が鮮明になってきております。また、雇用情勢の急激な悪化を背景とした景気の先行き不透明感からも、個人消費の低迷は一層の厳しさをみせております。

このような状況の中、当社グループは、売場面積750坪を中心とする「メガドラッグストア」業態での店舗展開を強化してドミナントエリア構築に邁進し、また低価格の生活必需品を取り揃えた「価格値下宣言コーナー」を設置して、お客様の利便性を高めてまいりました。

新規出店につきましては、ドラッグストアを福井県に1店舗、メガドラッグストアを福井県に1店舗、岐阜県に5店舗および愛知県に1店舗、新業態店舗（バラエティストア）を愛知県に1店舗出店いたしました。既存店につきましては、ドラッグストアのうち福井県の1店舗および愛知県の1店舗、新業態店舗2店舗を閉店いたしました。これにより、当第3四半期連結累計期間末における店舗数は、メガドラッグストア40店舗、ドラッグストア14店舗、合計54店舗となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は270億72百万円、経常利益7億23百万円、四半期純利益は3億25百万円となりました。次に、当第3四半期連結累計期間における業態別の売上高をみますと、「メガドラッグストア」247億47百万円、「ドラッグストア」20億71百万円、「その他」2億53百万円となりました。

また、商品別の内訳では、食品126億21百万円、化粧品51億90百万円、雑貨46億23百万円、医薬品39億29百万円、その他7億8百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は166億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億11百万円増加しました。その主な要因は、現金及び預金の減少3億74百万円、商品の増加7億96百万円、有形固定資産の増加10億83百万円であります。また、負債合計は117億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億78百万円増加しました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の増加13億10百万円、未払法人税等の減少3億93百万円であります。純資産は49億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億33百万円増加しました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間における業績は概ね計画どおりに推移しており、平成21年1月28日に公表いたしました業績予想と変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として売価還元法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として売価還元法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

なお、期首在庫に含まれる変更差額75,873千円は特別損失に計上しております。

この変更により、従来の方法によった場合に比べ、当第3四半期連結累計期間の売上総利益、営業利益及び経常利益が81,159千円減少し、税金等調整前四半期純利益は、157,033千円減少しております。

5 . 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位 : 千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年3月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年6月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	805,262	1,180,108
売掛金	46,586	25,095
商品	4,439,801	3,643,192
貯蔵品	16,490	15,386
その他	628,239	598,810
流動資産合計	5,936,381	5,462,594
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,487,495	5,296,372
その他(純額)	1,790,198	1,897,434
有形固定資産合計	8,277,694	7,193,807
無形固定資産		
その他	120,755	15,828
無形固定資産合計	120,755	15,828
投資その他の資産		
その他	2,375,624	2,226,530
貸倒引当金	35,000	35,000
投資その他の資産合計	2,340,624	2,191,530
固定資産合計	10,739,074	9,401,165
資産合計	16,675,455	14,863,760
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,111,165	3,800,541
短期借入金	160,000	-
1年内償還予定の社債	-	110,000
1年内返済予定の長期借入金	1,565,692	1,284,910
未払法人税等	2,149	396,105
賞与引当金	68,550	18,835
ポイント引当金	462,129	393,763
その他	973,208	1,092,969
流動負債合計	8,342,894	7,097,124
固定負債		
長期借入金	3,340,304	2,996,379
その他	88,787	99,818
固定負債合計	3,429,091	3,096,198
負債合計	11,771,986	10,193,322

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年3月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年6月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	816,427	816,427
資本剰余金	620,081	620,081
利益剰余金	3,472,056	3,236,755
株主資本合計	4,908,564	4,673,263
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,095	2,825
評価・換算差額等合計	5,095	2,825
純資産合計	4,903,469	4,670,437
負債純資産合計	16,675,455	14,863,760

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年6月21日 至平成21年3月20日)
売上高	27,072,544
売上原価	21,305,170
売上総利益	5,767,373
販売費及び一般管理費	5,104,979
営業利益	662,394
営業外収益	
受取利息	3,950
受取賃貸料	79,590
受取手数料	80,126
その他	43,663
営業外収益合計	207,330
営業外費用	
支払利息	48,867
賃貸費用	81,650
その他	16,127
営業外費用合計	146,646
経常利益	723,079
特別利益	
前期損益修正益	39,498
特別利益合計	39,498
特別損失	
固定資産除却損	274
減損損失	12,150
投資有価証券評価損	6,451
たな卸資産評価損	75,873
特別損失合計	94,750
税金等調整前四半期純利益	667,827
法人税、住民税及び事業税	309,693
法人税等調整額	32,702
法人税等合計	342,396
四半期純利益	325,430

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
 (自 平成20年6月21日
 至 平成21年3月20日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	667,827
減価償却費	507,309
投資有価証券評価損益(は益)	6,451
減損損失	12,150
たな卸資産評価損	75,873
賞与引当金の増減額(は減少)	49,715
ポイント引当金の増減額(は減少)	68,365
前期損益修正損益(は益)	39,498
受取利息及び受取配当金	4,007
支払利息	48,867
売上債権の増減額(は増加)	21,490
たな卸資産の増減額(は増加)	857,095
仕入債務の増減額(は減少)	1,310,624
その他	153,345
小計	1,671,748
利息及び配当金の受取額	4,174
利息の支払額	46,892
法人税等の支払額	670,934
営業活動によるキャッシュ・フロー	958,096
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	36,500
定期預金の払戻による収入	88,147
有形固定資産の取得による支出	1,581,578
無形固定資産の取得による支出	117,547
差入保証金の差入による支出	162,322
差入保証金の回収による収入	36,110
その他	93,635
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,867,327
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	160,000
長期借入れによる収入	1,600,000
長期借入金の返済による支出	975,294
社債の償還による支出	110,000
配当金の支払額	88,670
財務活動によるキャッシュ・フロー	586,036
現金及び現金同等物に係る換算差額	3
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	323,198
現金及び現金同等物の期首残高	1,122,961
現金及び現金同等物の四半期末残高	799,762

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当社グループは、医薬品、化粧品、雑貨、食品等の小売業という単一事業を営んでいるため、該当事項はありません。

〔所在地別セグメント情報〕

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び在外支店はないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

海外売上高がないため、該当事項はありません。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年6月21日～平成20年3月20日)

科目	前年同四半期 (平成20年6月期 第3四半期)
	金額(千円)
I 売上高	24,078,539
II 売上原価	18,981,780
売上総利益	5,096,759
III 販売費及び一般管理費	4,200,156
営業利益	896,602
IV 営業外収益	186,866
V 営業外費用	153,745
経常利益	929,723
VI 特別利益	531,772
VII 特別損失	113,100
税金等調整前四半期純利益	1,348,395
税金費用	607,260
四半期純利益	741,134

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年6月21日～平成20年3月20日)

	前年同四半期 (平成20年6月期 第3四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,348,395
減価償却費	363,986
減損損失	111,267
賞与引当金の増減額(△:減少)	△22,319
受取利息及び配当金	△3,748
支払利息	51,796
たな卸資産の増減額(△:増加)	△253,680
仕入債務の増減額(△:減少)	△374,659
その他(純額)	△24,069
小計	1,196,968
利息及び配当金の受取額	2,551
利息の支払額	△50,139
法人税等の支払額	△691,611
営業活動によるキャッシュ・フロー	457,769
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△42,103
定期預金の払戻による収入	86,278
有形固定資産の取得による支出	△518,932
差入保証金の差入による支出	△74,445
差入保証金の返還による収入	31,313
その他(純額)	△141,635
投資活動によるキャッシュ・フロー	△659,525
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	500,000
長期借入金の返済による支出	△869,487
社債の償還による支出	△160,000
配当金の支払額	△58,705
財務活動によるキャッシュ・フロー	△588,192
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△44
V 現金及び現金同等物の増減額(△:減少)	△789,993
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,222,251
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	432,257